

宮前地区防災計画書

(洪水編)



令和5年（2023年）3月

みんなで や ろう ま えむきに え がおで 声掛け避難

宮前まちづくり協議会

目 次

はじめに	2
1章 計画対象地区の範囲	4
2章 基本的考えかた	5
2.1 基本方針	5
2.2 活動目標	5
2.3 長期的な活動計画	5
3章 地区の特性	6
3.1 自然特性	6
3.2 社会特性 ・災害履歴	6
3.3 防災マップ	7
3.3.1 地質	7
3.3.3 宮前版洪水ハザードマップ	7
3.3.4 蓮ダム発信の防災情報	14
4章 防災活動の内容	18
4.1 防災活動の体制 組織図	18
4.2 これまでの活動事例	18
4.3 平常時の活動	28
4.4 発災直前の活動	32
4.5 発災後の活動	34
4.6 各種地域団体との連携	34
4.7 防災人材育成	34
5章 実践・検証と課題	34
5.1 防災訓練の実施・検証	34
5.2 課題	35
5.3 松阪市への要望事項 ・ 計画提案進捗状況	35
5.4 計画の見直し	36
本計画策定に向けての検討過程	36

はじめに

宮前まちづくり協議会は平成 19 年9月に設立しました。

既存の赤桶・宮前・下滝野地区の各自防災会は構成団体として参加しました。平成25年 防災カードを手上げ方式で制定、平成 28 年更新(健康状態・個人情報取扱欄追記等)をしました。

防災訓練は平成 27 年までは各自主防災会が単独で開催をしてきました。指定避難所は宮前地区に3施設がありますが、赤桶・下滝野地区にはありません。この問題を解決するために、平成28年に3地区の自治会班長を対象としたHUG(避難所運営ゲーム)訓練を開催しました。

振り返り会で実際に避難所運営訓練をする必要があると意見があり、平成29年にHUT(避難所運営体験初動期)を開催しました。平成30年には松阪市総合防災訓練が宮前小学校で開催されました。テーマは「住民主体の避難所運営訓練」であり 宮前まちづくり協議会は当番地区という立場で参加しました。

平成28年・29 年・30 年の訓練では各班に動員をかけ100人超の参加者がありました。しかしながら過去の台風シーズに発令された松阪市の避難情報で住民の避難者が少ないこと及び避難行動要支援者の避難を如何にするかが課題となりました。

この課題に対して防災部会は「声掛け避難」に取り組むこととし、令和1年度の防災部会でモデルとして神殿班(住戸 59 戸)に検討・活動を依頼しました。

令和2年3月に神殿班から報告書が防災部会に提出されました。部会で検討をした結果令和2年度から「声掛け避難」を宮前まちづくり協議会全30班に水平展開すると決定しました。

令和2年度は新型コロナの影響で多人数での活動は控えざるをえなくなりました。これを受けて啓発活動に重点を置いた「声掛け避難」を各班展開しました。

前述の防災・減災活動を取り纏めて宮前地区防災計画(土砂災害編)を策定し、令和 3 年 3 月 16 日松阪市防災会議へ提案し 採択されました。

令和 3 年 3 月 31 日 蓮ダムホームページに「浸水想定図」が公開されました。この想定図によると赤桶・宮前・下滝野地区において浸水が発生することが判明しました。

公開された「洪水浸水想定区域図(想定最大規模)」からは どのような状況(雨量)で 浸水が発生するのが、理解できなかったので蓮ダムへ出向き 説明を受けました。

宮前まちづくり協議会の赤桶、宮前、下滝野地区は1959年伊勢湾台風で住宅の被害は発生していますが、人的被害はゼロでした。その後 伊勢湾台風から32年後の1991年に蓮ダムが完成しました。

住民は伊勢湾台風で宮前まちづくり協議会は犠牲者が発生していない、ダムが完成したので洪水は心配することはない と洪水に対して警戒心は低下しています

土砂災害だけでなく浸水もあり得ると考えて、宮前地区防災計画（洪水編）を策定する運びとなりました。宮前地区防災計画（土砂災害編）の「声掛け避難」は 避難行動要支援者を対象として個別避難計画を推進します。

宮前地区防災計画 改訂経緯

宮前地区防災計画 改定経緯

策 定 年 月	土砂災害編（令和3年3月）	洪水編（令和5年3月）
基 本 方 針	1 声掛け避難で洪水からの逃げ遅れゼロ	
	2 飯高中学校・宮前小学校 防災教育	
	3 防災人材育成	
改 訂 項 目	防災カード（宮前）書式	
		個別避難計画（松阪市書式）
作成マップ	宮前版 土砂災害ハザードマップ	宮前版 洪水ハザードマップ
元 資 料	三重県土砂災害情報提供システム	蓮ダム 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）
特 記	中山間地域 喫緊の課題	令和3年3月31日蓮ダムHP公開

宮前地区防災計画（土砂災害編）は松阪市と内閣府のホームページに掲載されています

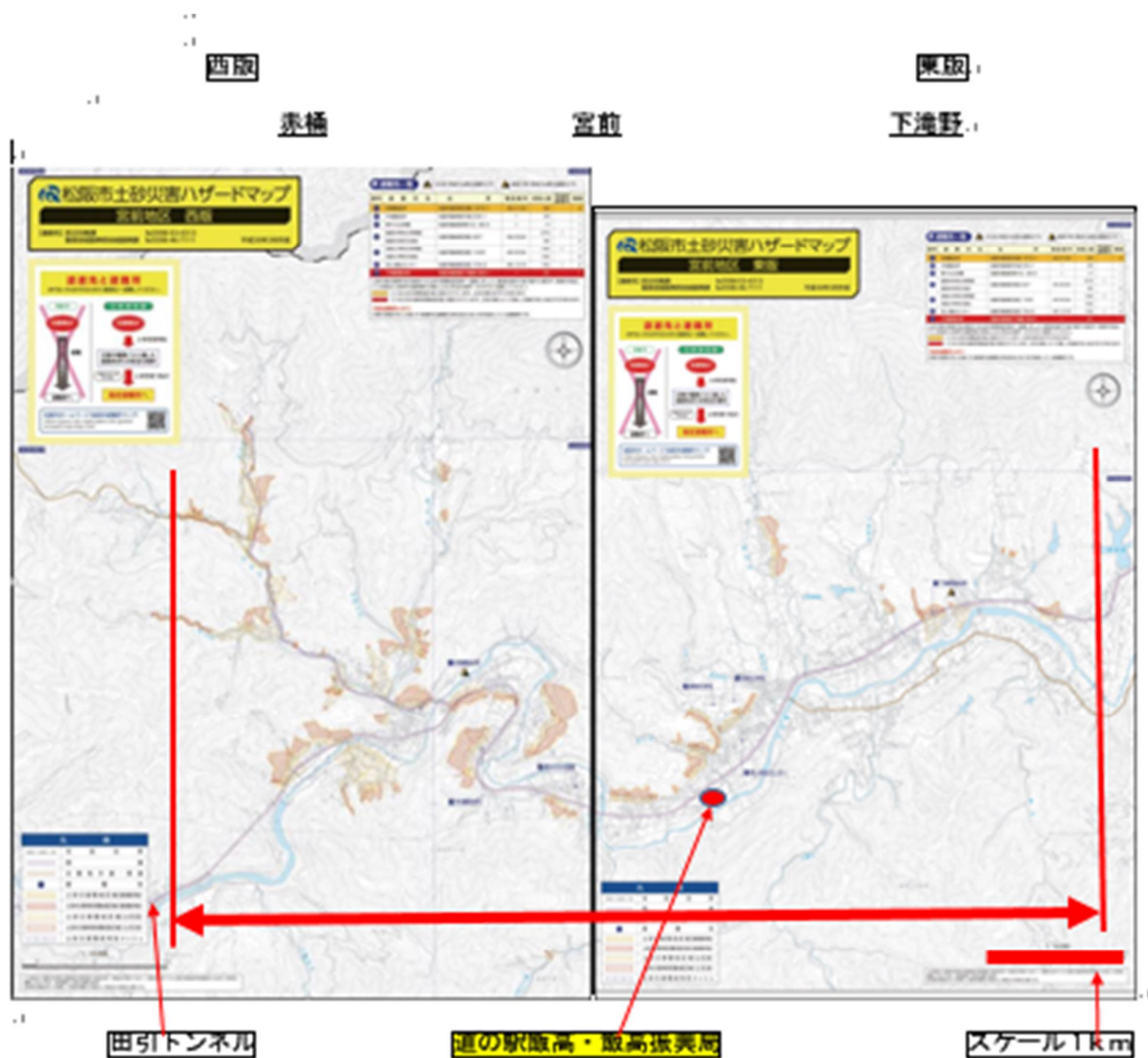
松阪市 URL <https://www.city.matsusaka.mie.jp/uploaded/attachment/54700.pdf>

内閣府 URL <https://www.city.matsusaka.mie.jp/uploaded/attachment/54700.pdf>

1 章 計画対象地区の範囲

三重県松阪市飯高町 宮前まちづくり協議会(赤桶・宮前・下滝野)は下図の範囲です。

櫛田川沿いの国道166号線が唯一の幹線道路です



出典：松阪市土砂災害ハザードマップ 宮前地区 縮尺 1：10,000

2章 基本的考えかた

2.1 基本方針

自然災害（洪水）から命を守る

2.2 活動目標

- ・ 声掛け避難で洪水からの逃げ遅れゼロ
- ・ 飯高中学校及び宮前小学校の防災教育
- ・ 防災人材の育成

スローガン **み**んなで **や**ろう **ま**えむきに **え**がおで 声掛け避難

2.3 長期的な活動計画

2.3.1 土砂災害

令和1年度 2019年 宮前まちづくり協議会版声掛け避難制度モデル神殿班 検証

令和2年度 2020年 宮前地区防災計画策定

令和3年度 2021年 防災訓練 講演 蓮ダム下流の水害リスク 蓮ダム管理所長

令和4年度 2022年 防災訓練 講演 蓮ダム下流の水害リスク 蓮ダム管理所長

2.3.2 洪水

令和3年 2021年 蓮ダム洪水浸水想定区域図（想定最大規模）に基づき宮前まちづくり
版 拡大ハザードマップ試作

令和4年 2022年 蓮ダムから受領のデータに基づき 宮前まちづくり協議会版洪水
ハザードマップ作製

令和5年 2023年 同上全戸説明・配布 予定

2.3.3 個別避難計画

令和4年 個別避難計画構築 検討 モデル神殿班で検証

令和5年 個別避難計画を宮前まちづくり協議会全30班へ展開予定

3章 地区の特性

3.1 自然特性

当地区は、松阪市の西部旧飯高町の東に位置し、周囲に1,000m級の山々が連なり、奈良県境の高見山を源流とする櫛田川とその支流に沿って集落が点在しています。標高は飯高地域振興局で145m 面積は27.82km²で約90%が山林です。限られた農地では田や茶畑が耕作され、地区内の大半が香肌峡県立自然公園に指定されています。また、まちの中を東西に中央構造線が走り、その断層は荒滝不動尊の庄司川でみることができます。地区内の道路は櫛田川沿いに走る国道166号線が唯一の幹線道路です。

3.2 社会特性

3.2.1 宮前まちづくり協議会範囲の人口

最大は昭和25年（1950年）3,733人が記録されています。

72年後の令和5年（2023年）1月1日現在では1,423人であり61%の減少です。

出典：「私たちのふる里」飯高町合併20周年記念誌 飯高町役場 昭和51年8月1日
：松阪市ホームページ住民基本台帳 2023年1月1日

3.2.2 地区の災害履歴

■ 伊勢湾台風被害 昭和34年（1959年）9月26日

出典：伊勢湾台風被害報告並びに陳情書 昭和34年9月26日 三重県飯南郡飯高町

3.2.2 地区の災害履歴

■ 伊勢湾台風被害 昭和34年（1959年）9月26日

出典：伊勢湾台風被害報告並びに陳情書 昭和34年9月26日 三重県飯南郡飯高町

	項目	飯高町	宮前地区	川俣地区	森地区	波瀬地区
人的被害	死者	6	—	—	3	3
	行方不明	1	—	—	—	1
	重傷者	18	—	—	2	8
	軽傷者	4	—	25	3	13
住宅被害	全壊	4	4	12	20	11
	流出	4	7	8	18	11
	半壊	14	4	50	13	38
	床上浸水	21	35	76	71	35
	床下浸水	57	65	170	220	124
	一部破損	49	139	136	113	510
	小計	1,522	254	452	425	769

宮前地区 死者は無し

全壊 4戸

流出 7戸

半壊 4戸

床上浸水 35戸

床下浸水 65戸

一部破損 139戸

■ 昭和57年8月1日 台風10号 飯高町赤桶地区内で 山崩れ発生 2名の犠牲者

床上浸水9戸 床下浸水50戸

出典：昭和57年9月 広報 いいたか 第275号

3.3 防災マップ

3.3.1 地質



黄緑色は三波川変成岩類 約1億2000万年前—6000万年前に地中深くの強い圧力で
形成された三波川変成岩類 宮前まちづくり協議会は櫛田川及び国道166号線沿いに住宅が
立地している。

3.3.2 宮前まちづくり協議会版土砂災害ハザードマップ 宮前地区防災計画（土砂災害編）参照

3.3.3 宮前まちづくり協議会版洪水ハザードマップ

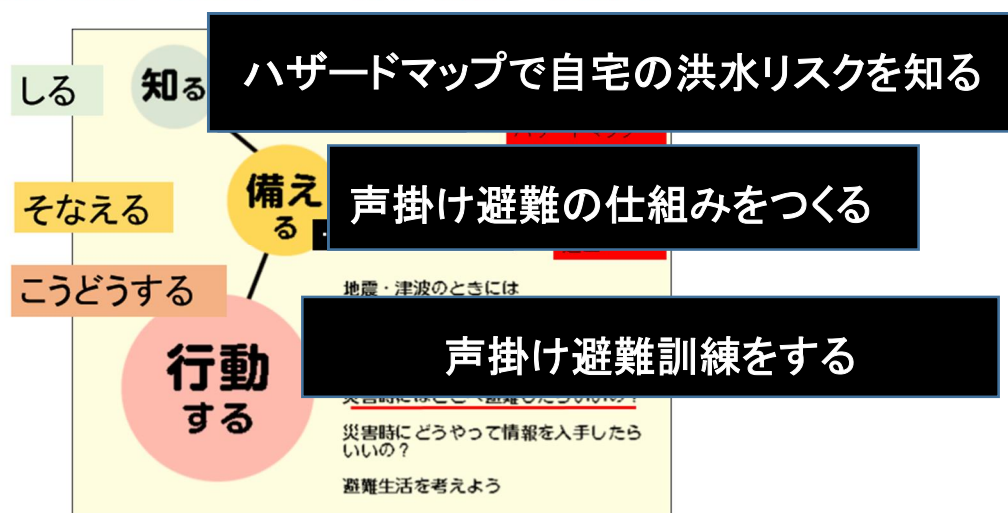
- ・「蓮ダム下流浸水想定図（想定最大規模）」を基に、地名等を加筆し 住宅が判読できるA3
サイズに拡大した「宮前まちづくり協議会版洪水ハザードマップ」を作成します。

自然災害から命を守るために — 知る 備える 行動する

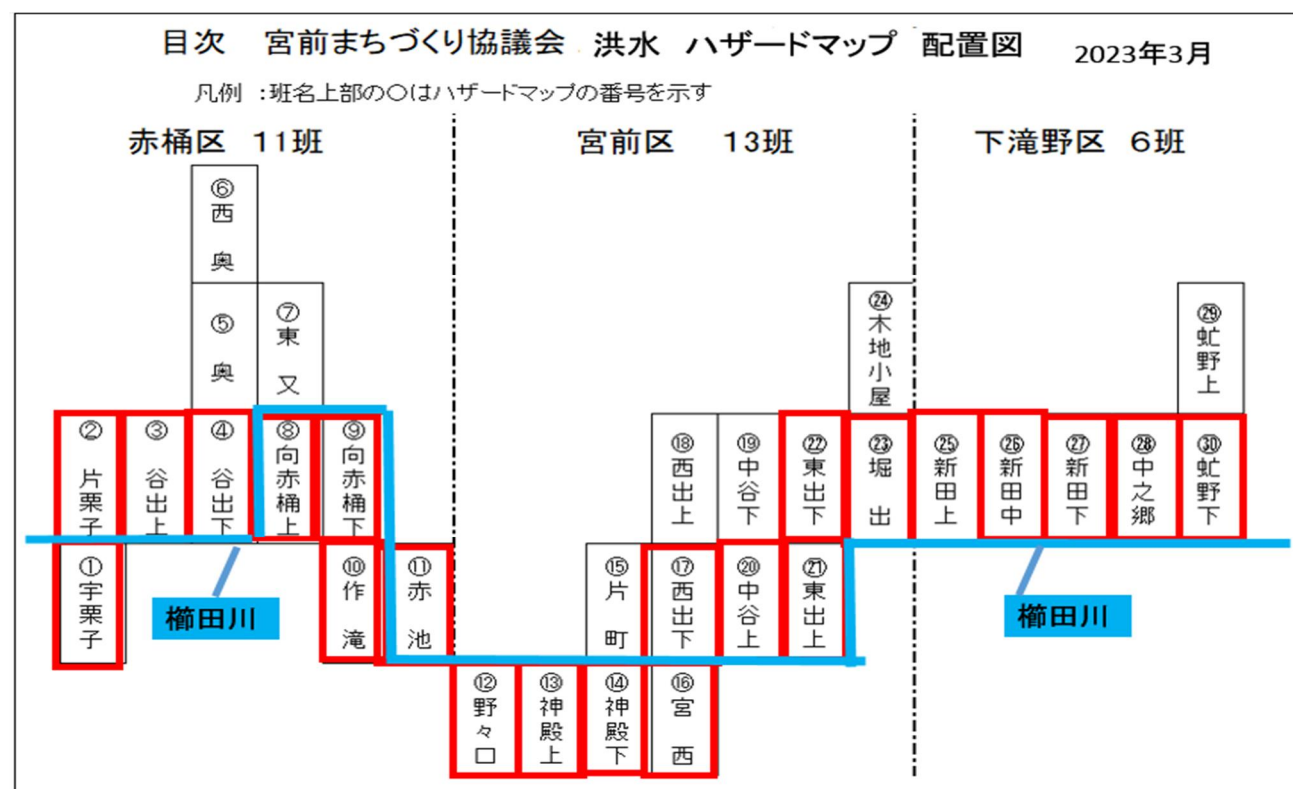
自助・共助・公助



出典: 松阪市「災害に備える」



知る 宮前まちづくり協議会 班配置図

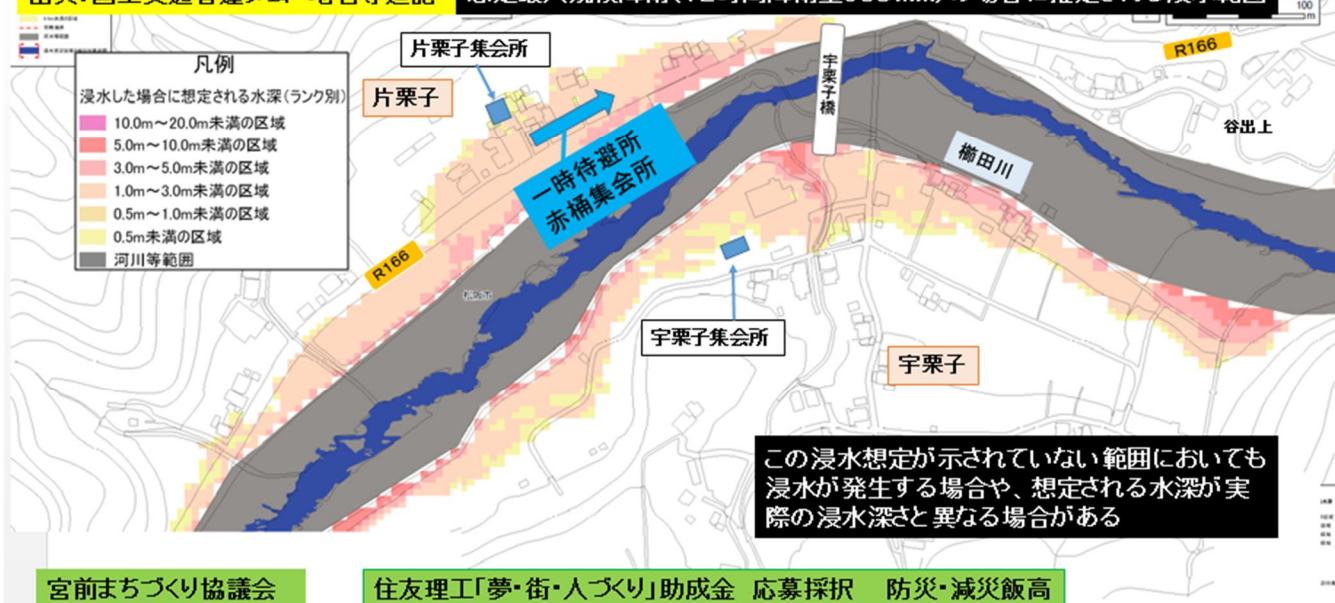


1 宇栗子・片栗子班自宅等 ➡ 一時退避所（赤桶集会所） ➡ 指定避難所（飯高老人福祉センター）

①宇栗子 ②片栗子 蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典：国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲



- 2 谷出上・下班 自宅等⇒一時退避所（赤桶集会所）⇒指定避難所（飯高老人福祉センター）

③谷出上④谷出下

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲



- 8 向赤桶上・下班 自宅等⇒一時退避所（赤桶集会所）⇒指定避難所（飯高老人福祉センター）

⑧向赤桶上 ⑨向赤桶下

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲



10 作滝・赤池班 自宅等→ 一時退避所（作滝集会所）→指定避難所（飯高老人福祉センター）

⑩作滝 ⑪赤池

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲

この浸水想定が示されていない範囲においても
浸水が発生する場合や、想定される水深が実
際の浸水深さと異なる場合がある



指定避難所
老人福祉センター

宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成金 応募採択 防災・減災飯高

12 野々口 自宅等→指定避難所（飯高老人福祉センター）

⑫ 野々口

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲



指定避難所
老人福祉センター

野々口

この浸水想定が示されていない範囲においても
浸水が発生する場合や、想定される水深が実
際の浸水深さと異なる場合がある

宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成事業 応募採択 防災・減災飯高

13 神殿 自宅等 → 指定避難所（飯高老人福祉センター）

⑬神殿上⑭神殿下

蓮ダム下流浸水想定図（想定最大規模）

緊急放流の情報が発令された時は早めに避難をする

出典：国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨（12時間降雨量569mm）の場合に推定される浸水範囲

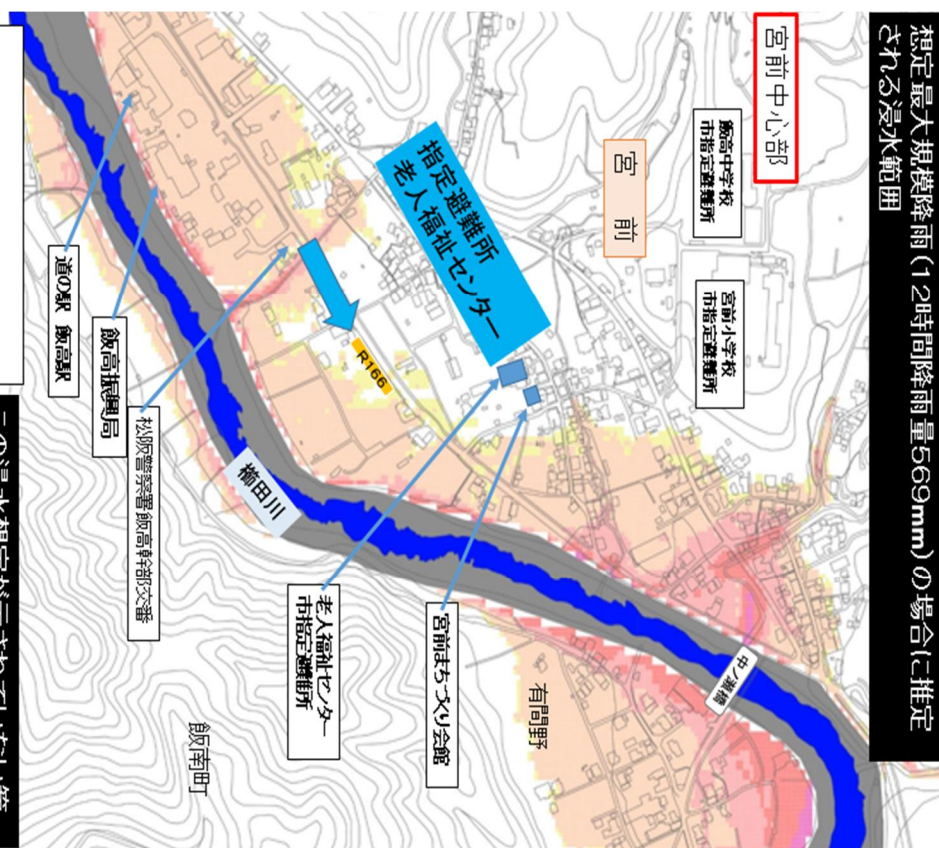
この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある



蓮ダム下流浸水想定図（想定最大規模）

出典：国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨（12時間降雨量569mm）の場合に推定される浸水範囲



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）
10.0m～20.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
1.0m～3.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域
河川等範囲

この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある

住友理工「夢・街・人づくり」助成金
応募採択 防災・減災飯高
宮前まちづくり協議会

21 東出・堀出 自宅等➡ 指定避難所（飯高老人福祉センター）

②①東出上②②東出下
②③堀出

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

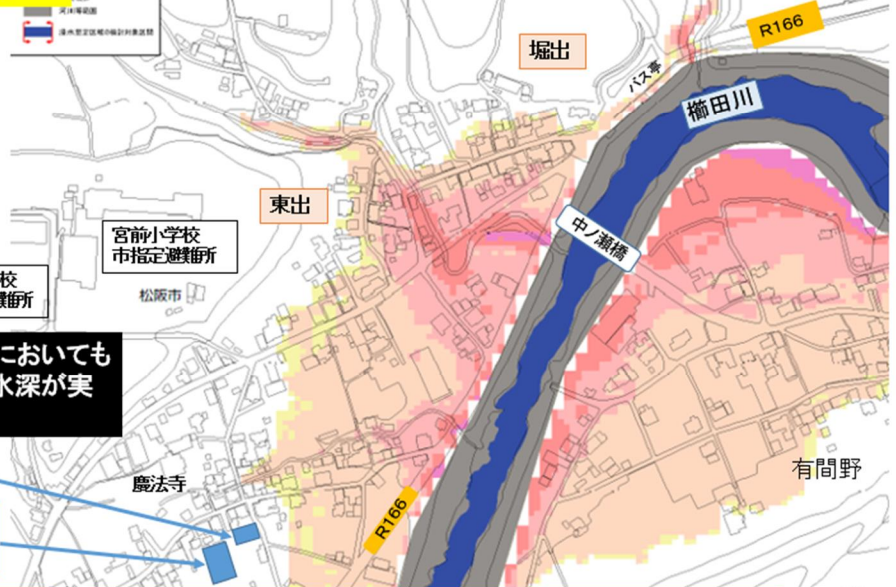
出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

10.0m～20.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
1.0m～3.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域
河川等範囲



この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある

宮前まちづくり協議会館

指定避難所
老人福祉センター

宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成金 応募採択 防災・減災飯高

25 新田上・中・下 自宅等➡ 指定避難所（飯高老人福祉センター）

②⑤②⑥②⑦新田上・中・下

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

10.0m～20.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
1.0m～3.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域
河川等範囲



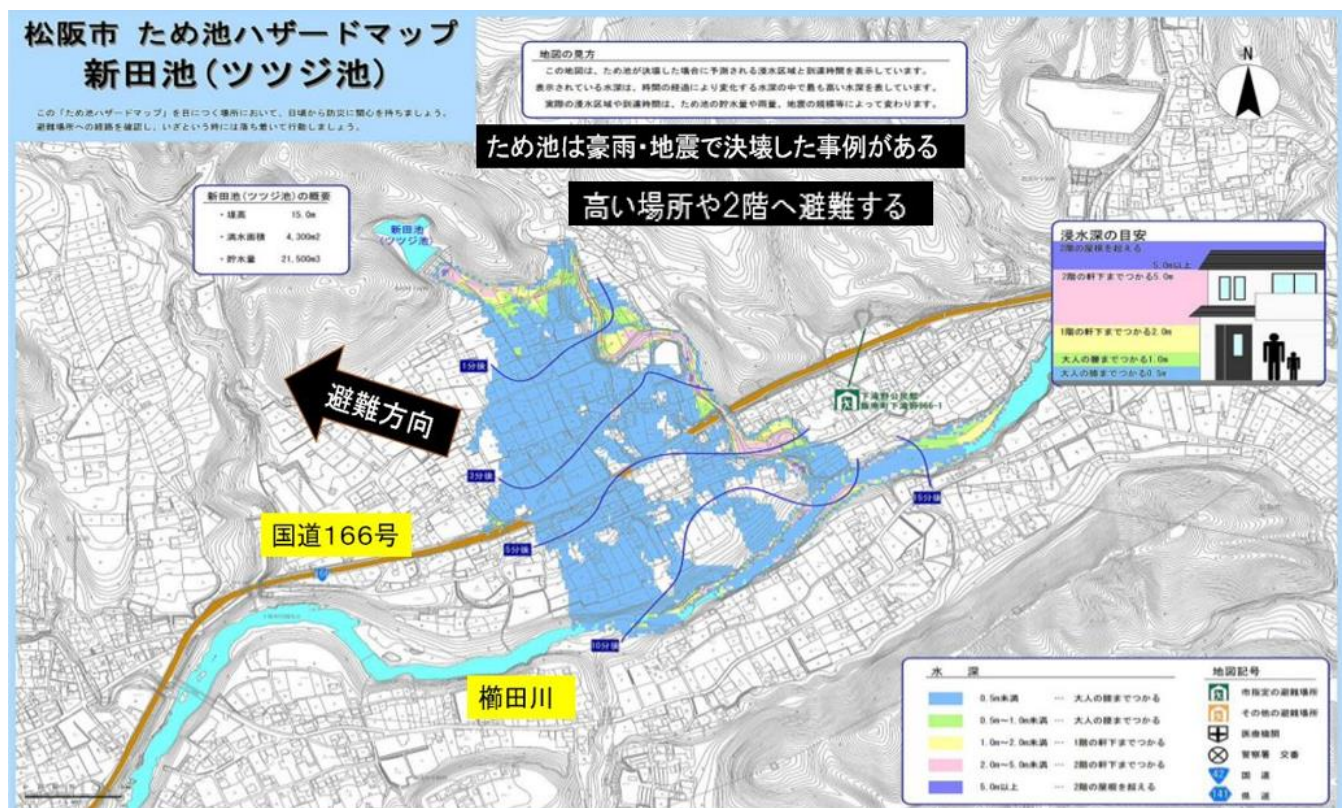
この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある

宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成金 応募採択 防災・減災飯高

ため池ハザードマップ（新田池） 自宅等⇒高い場所へ⇒ 指定避難所（飯高老人福祉センター）

出典：松阪市ため池ハザードマップ 新田池（ツツジ池）該当班 新田中・下・中之郷班
 堤高 15m 堤長 78m 貯水量 21,500 m³



28 中之郷 自宅等⇒ 指定避難所（飯高老人福祉センター）

②⑧中之郷

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典：国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲



指定避難所
 老人福祉センター



宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成金 応募採択 防災・減災飯高

③⑩ 虻野下

蓮ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

出典:国土交通省蓮ダム 地名等追記

想定最大規模降雨(12時間降雨量569mm)の場合に推定される浸水範囲

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

10.0m～20.0m未満の区域
5.0m～10.0m未満の区域
3.0m～5.0m未満の区域
1.0m～3.0m未満の区域
0.5m～1.0m未満の区域
0.5m未満の区域
河川等範囲



この浸水想定が示されていない範囲においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がある

宮前まちづくり協議会

住友理工「夢・街・人づくり」助成事業 応募採択 防災・減災飯高

3.3.4 蓮ダム発信の防災情報 蓮ダムの事前放流 台風が近づくと最長3日前から開始

事前放流

出典:蓮ダム リーフレット

ダム上流で大雨が予想される場合

三重県・松阪市・多気町・中部電力等へ通知する

事前放流は最長で3日前から開始

雨が降り始める前から放流することもある

Q3

令和2年度より、蓮ダムでは「事前放流」の制度を始めています。事前放流とはどんなもので、どんな目的でおこなうのですか？

事前放流とは、大雨が降り、緊急放流を実施する恐れがある場合にダムに貯められる容量を最大限活用するために、事前にダムの水位を下げることで、大規模化する洪水被害の防止や軽減を目的としています。

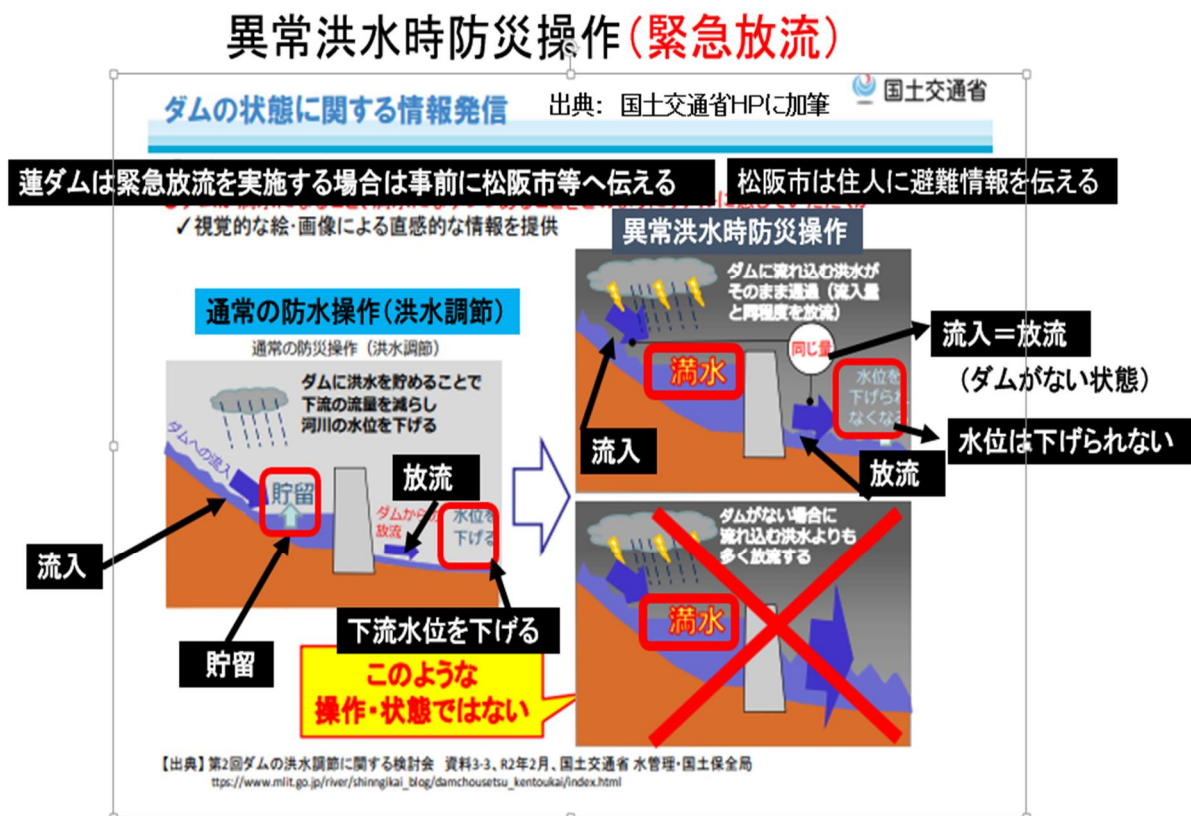
事前放流は、蓮ダムの上流地域で基準となる雨量を上回る大雨が予想された場合等において実際の判断とし、実施する場合には、三重県、松阪市、多気町、中部電力が関係団体に通知されます。

また、事前放流は最長で3日前までの予測雨量をもとに放流を開始するため、雨が降り始める前(天候がよい時)から放流を行うことがあります。



事前放流 300万m³

3.3.5 蓮ダム発信の防災情報 異常洪水時防災操作（緊急放流）



3.3.6 蓮ダム発信の防災情報 飯高道の駅の浸水深さ

想定最大降雨時に想定される浸水想定(イメージ)

出典: 蓮ダム
説明文加筆

- 飯高道の駅では約1.3mの浸水が想定されている。
- 駐車場は完全に浸水してしまう。



○公表時点の蓮川・櫛田川の河道、ダムの整備状況を踏まえ、想定し得る最大規模の降雨により蓮川・櫛田川が氾濫した場合の浸水状況を予測したものです
 この浸水想定図に示されていない範囲でも浸水する可能性があります、また想定される浸水深が実際とは異なる場合があります

浸水想定図外の範囲で浸水する可能性がある。浸水深さが実際と異なる場合がある

3.3.7 蓮ダム発信の防災情報 放流通知 サイレンとスピーカー 出典：蓮ダムリーフレット

ダムからの お知らせ

サイレンとスピーカーで放流をお知らせします

蓮ダムでは、ダムからの放流で川の水位が上昇する場合、サイレンとスピーカーで放流があることをお知らせします。放流する前に、警報局からサイレンとスピーカーで上流から順次お知らせするとともに、放流警報表示板(2ヶ所)に表示して周知します。さらに、警報車でパトロールして、人の川からの避難確認やサイレンが確実に鳴っているかも確認します。

サイレンが鳴ったら川から離れて!!

スピーカーサイレンの鳴らし方

スピーカー(音声によるアナウンス)	サイレンによる放流
60秒	60秒 15秒 60秒 15秒 60秒
停止	停止 停止 停止

放流警報表示板

河川情報等の提供

- 国土交通省【川の防災情報】.....<https://www.river.go.jp/>
- 国土交通省【川の防災情報】スマホ版.....<https://www.river.go.jp/s/>
- 国土交通省 防災情報提供センター.....<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaigoho/>
- XRAIN GIS版.....<https://www.river.go.jp/x/xmn0107010.php>

インターネットによる河川情報の提供等を行なっているサイトを紹介します。

放流警報局

放流警報案内板

3.3.7 蓮ダム発信の防災情報 蓮ダムの情報サイト

蓮ダムの SNS・リアルタイム情報サイトのご案内

蓮ダムの最新情報をパソコンやスマートフォンでチェックできる、4つのメディアをご紹介します。

YouTube

3年分のアンテナの開設、平成3年の非常用放流設備の試験放流の映像を厳選して再編集した、レアな動画も公開中です。これからもさまざまなテーマの動画を公開していきます。

※非常用放流設備からの放流は、この試験放流以来、1度も行われていません。

蓮ダム管理所公式YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCR8uQ_04K2b8_Mn4Y7Z8aQ

Twitter

蓮ダム周辺で偶然発見した風景などを投稿しています。皆さんに、蓮ダムを身近に感じていただける発信を心がけています。

フォローしてね!

蓮ダム管理所公式アカウント
[@mlit_hachisu">https://twitter.com/mlit_hachisu](https://twitter.com/mlit_hachisu)

国土交通省 川の防災情報

蓮ダムの現在の流入量・放流量・水位・雨量がひと目でわかります。情報は10分ごとに更新されます。

川の防災情報
<https://river.go.jp/index>
 (川の防災情報ホームページから「蓮ダム」で検索してください)

蓮ダム ライブカメラ

ダム湖とダム下流(減勢工)、柳田川4地点に設置されたライブカメラから10分ごとに送られる画像が見られます。

蓮ダムライブカメラ
<https://www.cbr.mlit.go.jp/hachisu/realtime.html>

ユーチューブ

ツイッター

国土交通省
川の防災情報

蓮ダム
ライブカメラ

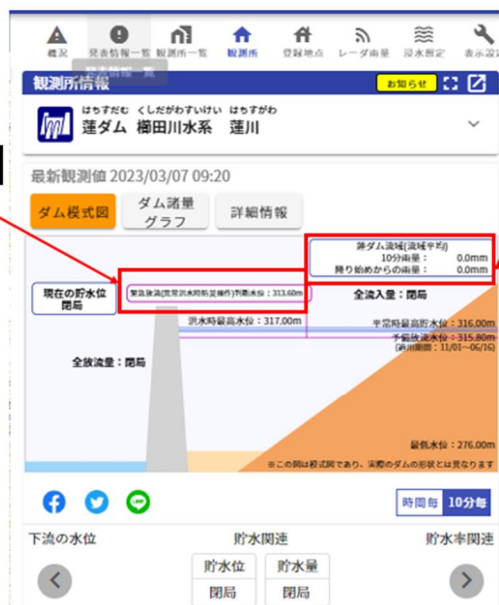
3.3.8 蓮ダム発信の防災情報 緊急放流（異常洪水時防災操作）判断水位

国土交通省HP 川の防災情報 蓮ダム 櫛田川水系 蓮川

説明文 加筆

緊急放流(異常洪水時防災操作)判断水位

蓮ダム流域(流域平均)
10分間雨量
降り始めからの雨量



4章 防災活動の内容

4.1 防災活動の体制 組織図

宮前まちづくり協議会 組織図



4.2 これ迄の防災活動事例

4.2.1 宮前まちづくり協議会 防災活動

- 平成 25 年 (2013 年) 防災カード制定
- 平成 26 年 (2014 年) 防災カード記入・回収・集計 回収率 91%
- 平成 27 年 (2015 年) 3 地区 (赤桶・宮前・下滝野) 各自主防災会が独自の防災訓練
- 平成 28 年 (2016 年) HUG (避難所運営ゲーム)
- 平成 29 年 (2017 年) HUT (避難所運営体験 初動期)
- 平成 30 年 (2018 年) 松阪市総合防災訓練宮前小学校会場
- 令和 1 年 (2019 年) HUT (避難所運営体験 初動期)・避難行動要支援者支援
- 非常用飲料水運搬 缶易トイレ製作体験
- 防災対策課職員による松阪市備蓄資機材取扱訓練
- 令和 2 年 (2020 年) 感染症を考慮した避難者受入れ・指定避難所収容人員算定訓練
- 令和 3 年 (2021 年) 宮前地区防災計画 (土砂災害編) 策定

令和3年(2021年)宮前まちづくり協議会防災部会 第1回 第2回 第3回

令和3年(2021年)11月3日 宮前まちづくり協議会防災訓練

令和4年(2022年)宮前まちづくり協議会防災部会 第1回 第2回 第3回 第4回

令和4年(2022年)11月3日 宮前まちづくり協議会防災訓練

令和4年(2022年)9月 個別避難計画 着手

平成25年度 防災カード制定

28年度改定

防災カード

平成25年度版

防災カード

(災害時緊急支援用) 平成25年7月調査

住 所	飯高町
世帯主	
電 話	0598-46
名 前	男女 年齢 名 前 男女 年齢

※緊急災害時提供いただける機材等を○で囲んで下さい。

1 重 機	2 ダンプカー	3 チェンソー
4 発 電 機	5 投 光 機	6 井 戸 水

その他ありましたらご記入願います。

宮前地区まちづくり協議会
自主防災組織部会

防災カード

平成28年更新案
(宮前まちづくり協議会自主防災組織部会)

災害時緊急支援用 (2016年4月1日現在)

住 所	飯高町	番地	(班名)
電 話	0598-46	(携帯電話)	
名 前	続 柄	性 別	満年齢
世帯主			
体調の様子等(○で囲む)			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			
健康・寝たきり・歩行困難・車椅子			

①要支援事項

緊急連絡先

名 前	続 柄	電話番号	県・市名	〇〇県〇〇市
-----	-----	------	------	--------

②緊急連絡先

緊急災害時、ご協力いただける機材等を○で囲んで下さい。

重機・ダンプカー・チェンソー・発電機・投光機・電線コード・井戸水(ポンプ有)・井戸水(ポンプ無)

その他、ご協力いただける機材等がありましたらご記入ください。

③情報開示・用途

* 発災時には公的機関(警察、消防、自衛隊、行政等)に開示します。取り扱いには注意をし、他の用途には使用しません。

結論

声掛け避難のしくみをつくる

理由

避難情報はあるが避難をしない人・できない人がいる
なかなか率先して避難はできない

事例

声掛け避難で助かった事例がある

結論

声掛け避難のしくみをつくり訓練をする
まほうの言葉があるのではない 平時に顔の見える関係をつくる

防災カード・名簿一覧

2016年9月1日 現在 2019年5月改訂

宮前まちづくり協議会

令和1(2019)年

- ・ 災害時緊急支援用に使用する
- ・ 発災時には公的機関(警察・消防・自衛隊・行政等)に開示する
- ・ 取扱は別紙管理要綱による

住所: 三重県松阪市飯高町宮前 〒:515-1502 市外局番: 0598

平成28年度 →

宮前 区		自治会		班				
NO	氏 名	年齢	性別	住 所	電 話	携 帯	健康(支援)状態	安否
1								
2	○△ □◎							
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

平成28年度

改訂箇所(追記)

支援員1	支援員2	支援員3
A	B	C

健康・寝たきり・歩行困難・車椅子

支援員3名追記
(個別避難計画)

まちづくり協議会事務局が作成済

事務局が入力

平成28年（2016年）11月5日 防災部会HUG（避難所運営ゲーム） 班長対象50名



平成29年10月15日 HUT（避難所運営体験初動期）松阪市避難所運営マニュアル準拠8班
3班 被災者管理班 避難者受入名簿記入 4班 施設管理班 自家発電機運搬



1班総務班 班長会議（8班班長）



5班 食料物資班 仮設給水ポンプから



平成30年10月20日 松阪市総合防災訓練
避難者受入・名簿作成



「住民主体の避難所運営訓練」宮前小学校会場
松阪市指定避難所備蓄資機材の取扱訓練



令和1年11月3日 防災訓練 HUT（避難所運営体験初動期） 避難行動要支援者避難

ボランティア班小学生 車椅子介助



缶易トイレ製作・講話（春告鳥）



令和1年 声掛け避難モデル班（神殿班）個別支援計画 防災部会で報告 2020年3月18日



令和2年度11月3日 防災訓練 HUT（避難所運営体験） 感染症対応受付

指定避難所老人福祉センター 感染症対応器具



宮前小学校体育館 収容人員算定



令和3年11月3日 宮前まちづくり協議会防災訓練 蓮ダム所長講演



令和4年11月3日 宮前まちづくり協議会防災訓練 蓮ダム所長講演



4.2.2 飯高中学校防災教育
平成28年度
タウンウォッチング 新田ため池

生徒 纏め



平成29年度
6月17日 タウンウォッチング (TW)
飯高町国土交通省田引雨量観測所

11月18日 HUG 講師
講師 三重大大学水木先生



平成30年度

令和1年度
6月16日 HUG (避難所運営ゲーム)

6月16日 竹上市長 ワンポイント防災講話



04.5.23

中学校におけるマイ・タイムライン作成講座の開催

- 松阪市飯高町宮前の飯高中学校において、地元のボランティア団体「防災・減災飯高」と協力して「マイ・タイムライン作成講座」を実施しました。
- 蓮ダム管理所は、災害時のダムの役割や、大規模な洪水が発生した場合のリスク、マイ・タイムラインの作り方を説明しました。
- 班別ワーキングでは、児童はマップに示された想定浸水範囲や土砂災害警戒区域を考慮しながら、災害時の避難先や避難経路・避難タイミング等を整理した「マイ・タイムライン」を作成し、工夫点等を発表しました。

～開催概要～

【日時】：令和4年5月23日（月）13時～15時15分
 【場所】：松阪市立飯高中学校
 【参加団体】：防災・減災飯高、蓮ダム管理所
 【参加者】：中学生49名

●参加者の感想
 地域の浸水リスクなど、まだまだ知らないことがあった。万が一の時には、今回学んだことを役立てて自ら行動していきたい。

～位置図～

松阪市立飯高中学校
 藤田川
 蓮ダム
 蓮川
 国土地理院地図（着色地図）に加筆

蓮ダム管理所より水害リスク等を説明する様子

班別ワーキング（支援員からの補足説明）

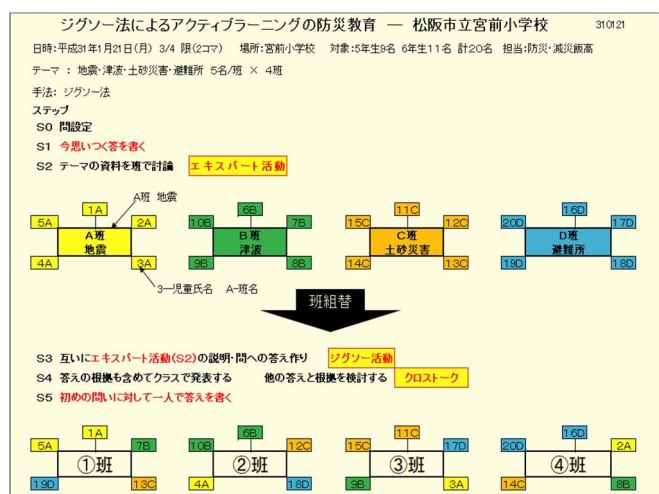
班別ワーキング（避難経路を書き込む様子）

班別発表の様子

【問い合わせ先】
 国土交通省 中部地方整備局 蓮ダム管理所
 〒515-1615 三重県松阪市飯高町森1810-11 (TEL) 0598-45-0371

国土交通省 中部地方整備局
蓮ダム管理所

4.2.3 宮前小学校防災教育 ジグソー法によるアクティブラーニング 2019年1月



対象 5年生 6年生のタテ割り班

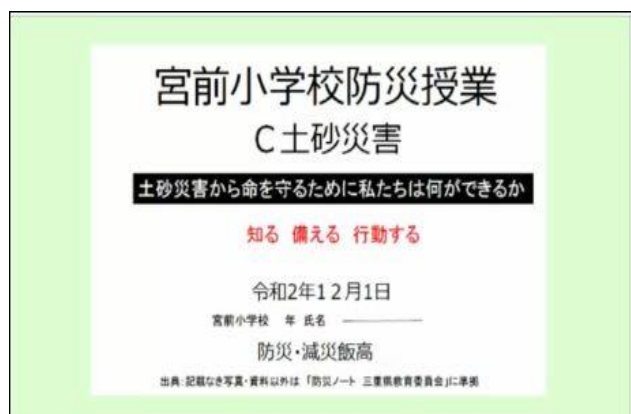
授業時間 2時限

前半 エキスパート活動

後半 ジグソー活動

2週間後 ポスターセッション
5・6年生 学習内容をポスターに纏めて
4年生へ説明する。

2019年 ジグソー法によるアクティブラーニング



避難所班教材 地震開錠ボックス 令和2年9月設置松阪市



ひー3



エキスパート地震



エキスパート避難



エキスパート津波



エキスパート台風

4.2.4 防災人材育成（重複取得含む） 令和5年3月現在

三重のさきもり	4名
みえ防災コーディネーター	7名
防災士	7名
松阪社協「災害ボラセン・サポーター養成講座」受講者	18名

4.3 平常時の活動

4.3.1 11月3日の防災訓練 毎年この日に開催します

4.3.2 声掛け避難制度・個別避難計画・土砂災害・洪水避難の啓発をします。

4.3.3 声掛け避難制度構築進捗管理表に基づき推進します

宮前まちづくり協議会 声掛け避難制度構築 進捗管理表										済 予定	2022年3月31日 防災例会
地区	自治会	班名	地区No	班戸数A	班長説明会	班員説明会	土砂ハザードマップ配 布	防災訓練・支援員名簿	ワンストップ	住民協 働	防災例会
赤松	7 自治会	30 班 名称	宮前子	1	14	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	要支援者・支援員名簿	タウンウォッチング	まち協避難訓練
				2	9	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1			
				3	20	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1			
				4	13	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1			
				5	11	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1			
			6-1	18	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	R4.3.1			
			6-2	18	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	R4.3.1			
			7	27	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	R4.3.1			
			8	15	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	R4.3.1			
	赤松下	向赤松下	9	15	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	R4.3.1			
宮前	宮前	30 班 名称	作滝	10	17	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1	要支援者・支援員名簿	タウンウォッチング	まち協避難訓練
			赤池	11	11	R2.11.3	R3.11.3	R4.3.1			
			野々口	12	21	R2.11.3	R3.7.3	R3.7.3			
			神上	13	39	R2.11.3	R1.5.15	R2.12.1		R3.5.16	
			神下	14	19	R2.11.3	R1.5.15	R2.12.1		R3.5.16	
			片町	15	15	R2.11.3	R3.1.16	R3.1.16		R3.1.31	
			宮西	16	12	R2.11.3	R3.7.24	R3.7.24		R3.11.30	
			西出下	17	16	R2.11.3	R3.7.24	R3.7.24		R3.11.30	
			西出上	18	13	R2.11.3	R3.7.24	R3.7.24		R3.11.30	
			中谷下	19	15	R2.11.3	R2.11.3	R2.11.3		R3.11.30	
			中谷上	20	19	R2.11.3	R3.7.24	R3.7.24		R3.11.30	
			東出上	21	19	R2.11.3	R3.7.17	R3.7.17		R3.6.27	
			東出下	22	12	R2.11.3	R2.12.29	R2.12.29		R3.1.8	
			堀出	23	21	R2.11.3	R3.7.17	R3.7.17		R3.11.30	
下 湯 野	新田	30 班 名称	木地小屋	24	12	R2.11.3	R3.2.28	R3.2.28		R3.3.14	
			新田上	25	15	R2.11.3	R3.11.27	R3.11.27		R3.11.30	
			新田中	26	23	R2.11.3	R3.11.27	R3.11.27		R3.11.30	
			新田下	27	22	R2.11.3	R3.11.27	R3.11.27		R3.11.30	
			中之郷	28	30	R2.11.3	R3.7.17	R3.7.17		R3.11.30	
			虹野上	29	18	R2.11.3	R2.12.13	R2.12.13		R2.12.14	
下 湯 野	虹野	30 班 名称	虹野下	30	21	R2.11.3	R3.2.7	R3.2.7		R3.2.8	
			合計戸数	532							

令和11年年モデル地区
令和11年年モデル地区 モデル班

マイルストーン

4.3.4 個別避難計画

- ・説明会（松阪市飯高振興局・社会福祉協議会飯高支所・宮前まちづくり協議会）

令和4（2022）年 10月11日 松阪市飯高振興局

- ・モデルとして神殿班で検証行う



参加者

飯高振興局長・担当課長

社会福祉協議会飯高支所担当者

宮前まちづくり協議会 会長

防災部会 部員

宮前まちづくり協議会の状況

防災カード・名簿一覧

2016年9月1日 現在 2019年5月改訂

宮前まちづくり協議会 **令和1（2019）年**

- ・ 災害時緊急支援用に使用する
- ・ 発災時には公的機関（警察・消防・自衛隊・行政等）に開示する
- ・ 取扱は別紙管理要綱による

住所：三重県松阪市飯高町宮前 〒：515-1502 市外局番：0598

平成28年度 →

宮前 区		自治会		班				
NO	氏 名	年齢	性別	住 所	電 話	携 帯	健康(支援)状態	安否
1								
2	○△ □◎							
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

平成28年度 →

改訂箇所(追記)

支援員1	支援員2	支援員3
A	B	C

支援員3名追記
(個別避難計画)

健康・寝たきり・歩行困難・車椅子

まちづくり協議会事務局が作成済

事務局が入力

宮前まちづくり協議会 個別避難計画 モデル 神殿班

日時： 令和4(2022)年10月19日(水)9:30-11:00

場所： 飯高町宮前 神殿集会所

出席： 個別避難計画該当者 社協職員 民生委員 宮前まちづくり協議会防災部員3名

要領 1 声掛け避難制度の説明 パワポによる説明

2 該当者への説明 民生委員から 地区世話役同席

所感 ① 該当者は担当の民生委員が説明するのスムーズに説明、書類作成ができた

② 民生委員も 社協の担当者が同席しているので 安心して説明できた

③ 支援員3名は宮前版声掛け避難制度で選定済であり 書類が完成した

制度の説明



制度の説明



社協職員への説明



本人 民生委員 防災部員



民生委員から本人への説明



民生委員から本人への説明



4.4 発災直前の活動

- ・ 松阪市の避難情報に基づき 電話連絡網により 声掛け避難をします
- ・ 個別避難計画該当者に対して民生委員・支援員・班長等が訪問して避難をします。
- ・ 親戚知人宅等の分散避難も推奨します

※ 1 警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※ 2 警戒レベル3は高齢者以外の人も必要に応じ 自主的に避難するタイミングである

令和3年5月20日から

ひなんしじ
避難指示で必ず避難
ひなんかんこく
避難勧告は廃止です

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	緊急安全確保 ※1	災害発生情報 (発生を確報したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
<b>4</b>	<b>避難指示</b> ※2	<b>避難指示(緊急)</b> ・避難勧告
<b>3</b>	<b>高齢者等避難</b> ※3	<b>避難準備・高齢者等避難開始</b>
<b>2</b>	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
<b>1</b>	早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を踏まえて発令できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されるようになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ自治体の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されます。  
これからは、  
警戒レベル4避難指示で  
危険な場所から全員避難  
しましょう。

避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人は、  
警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難  
しましょう。

**内閣府(防災担当)・消防庁**

# 防災部会役員電話連絡網

防災部長・地区代表・自治会長・班長 電話一覧表 令和3年度（2021年度） 宮前まちづくり協議会 防災部会

防災部長 携帯電話 123-4567-8910 固定電話 0598-46-1234

## 防災部会電話連絡網

令和3年度職位継承順 1 ○○ 地区代表 2 △△ 地区代表 3 □□地区代表

地区	地区	代表	自治会名	自治会長名	班名称	地図No.	戸数	班長名	班長携帯電話	班長固定電話	副班長名	副班長携帯電話	副班長固定電話			
赤桶地区	氏名 携帯電話 固定電話	赤桶上	氏名 携帯電話 固定電話	片栗子	①	9										
				宇栗子	②	14										
				谷出上	③	20										
				谷出下	④	13										
		赤桶中	氏名 携帯電話 固定電話	黒	⑤	11										
				西黒	⑥	18										
				東又	⑦	27										
		赤桶下	氏名 携帯電話 固定電話	内赤桶上	⑧	15										
				内赤桶下	⑨	15										
				作堀	⑩	17										
				赤池	⑪	11										
		宮前地区	氏名 携帯電話 固定電話			野々口	⑫	21								
神殿上	⑬					39										
神殿下	⑭					19										
片町	⑮					15										
電話番号・防災部長・副部長・自治会長・班長																
						中谷上	⑯	19								
						栗出上	⑰	19								
						栗出下	⑱	12								
						堀出	㉑	21								
						木地小屋	㉒	12								
下滝野地区	氏名 携帯電話 固定電話			新田	氏名 携帯電話 固定電話	新田上	㉓	15								
						新田中	㉔	23								
		新田下	㉕			22										
		中之郷	氏名 携帯電話 固定電話	中之郷	㉖	30										
		紅野	氏名 携帯電話 固定電話	紅野上	㉗	18										
紅野下	㉘			21												
計				30 班		362戸							36			

#### 4.5 発災後の活動 避難所運営

避難所運営は住民主体で行わざるを得ないと考えています。

避難者・宮前まちづくり協議会防災部会の構成員（防災部長・副部長・自治会長・班長・女性防災部員・ボランティア団体会員等を主力と考えています。

コロナ過までの3年間は H U T 8 避難所運営体験初動期）を訓練してきました。

#### 4.6 各種地域団体との連携

4.6.1 飯高中学校・宮前小学校への防災教育は学校の年間スケジュールに組み込まれています。

4.6.2 松阪市、社会福祉協議会、民生委員と連携して 松阪市避難所運営マニュアルに基づき運営します。

#### 4.7 防災人材育成

防災関連人材の育成として 継続して下記取得を推進します

- ・防災士
- ・みえ防災コーディネーター
- ・三重のさきもり
- ・松阪市社会福祉協議会 災害ボラセン・サポーター養成講座 受講

### 5章 実践・検証・課題・松阪市への要望事項

#### 5.1 防災訓練の実施・検証

5.1.1 過去において 台風・豪雨時に松阪市の避難情報発令された事例では避難者は限定的です

・過去に実施した防災訓練では防災部会から各班に動員をかけているので参加者人数は確保できていますが、松阪市の避難者人数実績報告によると宮前まちづくり協議会の避難者は少ない。

・住民は自宅がどのような洪水に襲われる危険があるかを明確に認識していないのも原因と考えます。宮前地区防災計画（土砂災害編）では 宮前まちづくり協議会版土砂災害ハザードマップを作成し 住民説明会・全戸配布が済んでいますが、タウンウォッチングが開催できていない。

- ・令和5年度で宮前まちづくり協議会版洪水ハザードマップを配布して 啓発します。

5.1.2 令和2年度は感染症対応の防災訓練を計画しました。指定避難所老人福祉センター1階を発熱がある避難者 2階を健常な避難者と計画しましたが、動線が交差するという課題を指摘されました。宮前まちづくり協議会は近くに宮前小学校と飯高中学校の2つの指定避難所があります。

- ・宮前まちづくり協議会が管理している 宮前会館で受付をして 発熱者は隣の指定避難所である飯高老人福祉センターへ、健常者は指定避難所である宮前小学校・飯高中学校へ避難をする計画です

## 5.2 課題

- ・令和5年度は個別避難計画を松阪市書式で策定します
- ・コロナ過で住民参加の防災訓練が3年間開催できていないのが課題です。
- ・住民の高齢化と人口減

## 5.3 松阪市への要望事項 進捗状況 宮前地区防災計画（土砂災害編）提案済

- 松阪市指定避難所飯高中学校・宮前小学校へ安全なアクセス道路を要望



現在、工事を進めて頂いている、土砂災害警戒区域を回避した、指定避難所への避難経路整備については、松阪市が、国土交通省の承認を経て、事業化に至りました。

## 5. 4 計画の見直し

5. 4. 1 防災カード・個別避難計画は毎年更新・改善をします

5. 4. 2 飯高中学校 宮前小学校の防災教育は継続します

5. 4. 3 防災人材育成は継続します。

### 本計画策定に向けての検討過程

平成 31 年 4 月 22 日	防災部会「声掛け避難制度」のモデル班として神殿班選定
令和 2 年 3 月 18 日	防災部会 同上報告書受領
令和 2 年 6 月 29 日	第 1 回防災部会 「声掛け避難制度」各班へ水平展開すると決定
令和 2 年 8 月 5 日	防災部会役員会「声掛け避難制度」⇒「地区防災計画」へと提案
令和 2 年 8 月 20 日	第 2 回防災部会 「地区防災計画策定」着手 承認
令和 2 年 9 月 1 日	地区防災計画策定説明会 宮前まちづくり協議会 30 班の班長対象
令和 2 年 10 月 16 日	第 3 回防災部会
令和 2 年 11 月 3 日	宮前まちづくり協議会防災訓練 地区内 30 班の班長対象
令和 3 年 3 月 9 日	第 4 回防災部会
令和 3 年 3 月 16 日	松阪市防災会議にて宮前地区防災計画（土砂災害編）提案・採択
令和 3 年 3 月 16 日	第 5 回防災部会 宮前地区防災計画（土砂災害編）採択報告
令和 3 年 7 月 8 日	蓮ダム 打合せ 洪水
令和 3 年 7 月 29 日	蓮ダム 打合せ 洪水
令和 3 年 11 月 3 日	宮前まちづくり協議会防災訓練 蓮ダム所長講演
令和 4 年 4 月 15 日	蓮ダム 打合せ 飯高中学校防災教育
令和 4 年 10 月 6 日	蓮ダム 打合せ 緊急法流
令和 4 年 11 月 3 日	宮前まちづくり協議会防災訓練 蓮ダム所長講演
令和 5 年 2 月 15 日	蓮ダム 打合せ 宮前版洪水ハザードマップ
令和 5 年 3 月 14 日	第 5 回防災部会 宮前地区防災計画（洪水編）説明報告

制定 令和 3 年（2021 年）3 月 宮前地区防災計画（土砂災害編）

改訂 令和 5 年（2023 年）3 月 宮前地区防災計画（洪水編）